

在学留学報告書 (1年留学)

留学の前半終了時：シート番号 1, 2, 4, 7のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号 0, 3, 5, 6, 8を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2022	留学種別	派遣
留学先国	イタリア	留学先大学名	シエナ外国人大学
本学での所属学部(研究科)・学科・専攻			
外国語学部			
出発時の年次	学部4年次		
留学期間(実際の渡航期間)	2022	年	10月～2023年7月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
日本語を学んでいる学生との交流が出来、なまりの少ない標準イタリア語を学習するのに適した大学だと思ったため。また、留学期間中に多くの場所に訪れたかったため、イタリア中央部にあるシエナは旅行の際に移動しやすいと考えたため。
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した (会社名: 仲介手数料 円)
<input checked="" type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった(以下の質問には回答不要)
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)	
授業料総額:	90,884 円
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計:	332,396 円
支払い方法:	クレジットカード

2. ビザ申請

ビザ申請先	
<input checked="" type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input type="checkbox"/> その他 ()	
<input type="checkbox"/> 現地に到着してから申請(申請の場所:)	
必要書類	
パスポートサイズの写真(近影・カラー)を貼付したビザの申請書、パスポート(帰国予定日より数えて90日以上有効期間が必要)とそのコピー、住民票(1週間以内に取得したもの)、イタリアに滞在する全期間を通じて医療費を完全にカバーする(医療費の項目が無)	
取得にかかった期間(申請してから要した期間)	取得費用
一週間前後	ビザ受け取りの郵送してもらった封筒に貼った切手575円
具体的な申し込み手順(例:必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。)	
必要書類の準備→オンライン事前予約→申請しに行く→自宅に配送される	
ビザ申請の際の面接	
<input type="checkbox"/> 面接有(質問の内容 / 言語等:)	
<input checked="" type="checkbox"/> 面接無	
ビザ申請の際の注意点やアドバイス	
ビザ申請の予約を取るにも時間がかかり、希望日より後ろの日になることもある。申請書類もたくさん準備をする必要があるため準備出来るものから始めていき不備のないようにしていくことが良い。	
現地でビザの延長申請を行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった(以下1~5には回答不要)	
1.申請先	
2.申請時期	
3.必要書類	
4.具体的な手続き	
5.注意点等	

3. 住居の確保

どのように住居を見つけましたか？	
京都産業大学の斡旋	
住居の申し込み手順	
住居の申し込みを行った後、1カ月分の家賃とデポジットを送金。	
渡航前に支払った費用とその内訳	
費用：510,110 円	内訳：学費、保険、ゲストハウス
住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 寮 (寮の名前： Villa il Pino) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
ネット環境はあるが、繋がらないことも多々ある。共有スペースはリビングルーム、キッチン、洗濯機で2人部屋内に設置されているものは、ベット×2・勉強机、椅子×2、クローゼット、テレビ、冷蔵庫、洗面台、シャワー、トイレがある。	
食事	<input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
大学までの通学手段/通学時間	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> トラム <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 () 通学時間合計： バス:10 / 徒歩25 分	
住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	
シエナはシエナ外国人大学とシエナ大学があり、イタリア各地から生徒が集まるため一人暮らしの部屋を見つけるのは難しい。また、学生寮を改装中しているため住居探しに困っている人も既にいる。	

●滞在先の変更について

留学期中に引越したり滞在先の変更は行いましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下1~10には回答不要)	
1. どのように住居を見つけましたか？	
2. 住居の申し込み手順	
3. 費用の合計とその内訳	
費用：	円 内訳：
4. 住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
5. 部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
6. ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
7. 設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
8. 食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
9. 大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> トラム <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 () 通学時間合計： 分	
10. 住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	

4. 保険への加入

日本で加入した海外傷害保険について	
<input checked="" type="checkbox"/> 大学からの紹介で加入した <input type="checkbox"/> 自分で保険会社を探して加入した <input type="checkbox"/> その他 ()	
保険の費用:	134,720 円/ 10 ヶ月分
留学先での保険について	
<input checked="" type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があった <input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険はなかった (以下の質問には回答不要)	
<input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があったが、日本で加入した海外旅行保険により免除申請をし認められた	
費用:	円
具体的な加入手順や支払い方法等:	書類を記入し銀行で支払い

5. 航空券手配

利用航空会社	エミレーツ		
費用	(<input checked="" type="checkbox"/> 片道 / <input type="checkbox"/> 往復)	70,000	円
渡航経路	関西国際空港→ドバイ→ローマ		
航空券手配方法	※利用した旅行サイトや旅行会社、比較サイト等があれば記載してください。		
Expedia			

6. その他の事前準備

その他、済ませておくべき準備があればお書きください。(現金の両替, 携帯電話解約, 荷物発送等)
親に大切な書類系のコピーを渡す、携帯は休止、空港で現金の両替

●現地到着後～授業開始までの日程 (入学手続き・オリエンテーション・プレイズメントテスト等)

項目	内容		
到着日時	9月	25日	13時
到着空港名	フィウミチーノ空港		
キャンパスや滞在先への移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> ホストファミリーの出迎え <input type="checkbox"/> 知人等の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他 ()		
公共交通機関やタクシーで移動する際の行き方	ローマのテルミニ駅からitaloを使ってフィレンツェに行き、乗り換えてシエナに到着。シエナ駅からはタクシーを使って寮に向かった。		
移動にかかった費用	約70€		
※以下、授業開始までの日程			
9月	25日	ローマ観光	
9月	30日	ローマ観光	
9月	1日	ローマからシエナに移動	
9月	3日	テスト	
9月	4日	授業開始	
月	日		

●現地到着後の手続き

1. 滞在許可書等の申請

現地で滞在許可書や住民登録等の申請は必要ありますか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 滞在許可書の申請が必要 <input type="checkbox"/> 住民登録の申請が必要 <input type="checkbox"/> 特に必要な手続きは無い（以下の項目には回答不要） <input type="checkbox"/> その他（ ）	
必要書類：	
申請時期：	10月頭
申請方法：	書類記入→銀行支払い
費用：	
取得に要した日数：	
注意点等：	
銀行口座の開設	
<input type="checkbox"/> 現地で銀行口座を開設した <input checked="" type="checkbox"/> 銀行口座は開設していない（以下の項目には回答不要）	
銀行名：	
必要書類：	
開設時期：	
開設方法：	
費用：	
開設に要した日数：	
注意点等：	
携帯電話の購入	
<input type="checkbox"/> 現地で携帯電話を購入 <input checked="" type="checkbox"/> 現地でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 日本でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 特に何も購入していない（以下の項目には回答不要）	
必要書類：	パスポート
購入時期：	10月の頭
購入方法：	携帯会社TIMで購入
費用：	15€（確かではない）
注意点等：	一か月の通信量を自分で決めておくこと。契約内容をしっかり確認して聞いておかないと国内のみでの使用可能で、国外に旅行した時に使えないことになる。
その他、現地で行った手続きがあれば記載してください。	

●留学総費用概算

	金額		備考
授業料	198,709	円	
宿舍費	500,000	円	
食費	120,000	円	
教材費等	17,000	円	
保険費 (日本)	134,720	円	
保険費 (現地)		円	
医療費	10,000	円	
渡航費	220,000	円	
ビザ申請関連費		円	
予防接種費		円	
雑費		円	
その他	13,000	円	CHILS(試験料)
その他	25,000	円	滞在許可証
その他		円	
合計	1238429	円	

●現地での決済方法について

現地での主な決済方法を教えてください。	
<input checked="" type="checkbox"/> 現金	<input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード/デビットカード
<input type="checkbox"/> その他 ()	
現地での現金調達はどのように行いましたか？(例：国際キャッシュカードを作成し、現地のATMで引き出した。)	
イタリアに行く前に"キャッシュパスポート"という国際キャッシュカードを作成し、現地のATMで引き出していた。	

●健康状態について

現地で病院にかかったことはありますか？	
<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)
治療の内容、治療費、海外旅行傷害保険の利用について、病院利用についてのアドバイス 等	
コロナ、全身蕁麻疹、40度近くの高熱で現地のホームドクターを利用した。決められたホームドクターに事前予約が必要で曜日や時間も決められているため注意が必要である。	

●現地の治安について

盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことがありますか？	
<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)
詳細：	盗難ではないが、ナポリに行った際に駅で改札口の入り方が分からず困っていたら一人の男性が親切に教えてくれてその後お金を請求された。(1€のみ渡した)
対応について：	焦らずにコインを渡してすぐその場を離れる

●現地では調達できない、日本から持っていくべきものがあれば教えてください。

常備薬、おにぎりせんべい、サランラップ、調味料

●留学先での履修科目について ※全留学期間分を記入してください。

留学先で取得した単位数合計		credit
		ECTS
本学で認定された単位数合計	30	単位

●履修登録の方法 (留学前半分)

履修登録の時期	
<input type="checkbox"/> 出発前	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (既に決められている)
<input type="checkbox"/> 到着後	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (既に決められている)
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？	
<input type="checkbox"/> 変更できた <input type="checkbox"/> 追加できた <input type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない	
履修登録の際の注意点等があればお書きください。	

※以下は留学先で履修した科目 (留学前半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	Corso di lingua italiana
	担当教員名	Prof.ssa Paura/Barki Prof. Marchetti
	時間数 (1週間あたり)	約12時間
	授業内容	この授業(A2)では、直説法現在など基本的な文法から学び条件法、命令形、比較級、接続法、受け身などの文法も学習した。
	試験・課題等	課題は先生によって異なるが、この授業は教科書に沿って進められていくためその日に学んだ文法を使った練習問題などがその日の課題になることが多かった。試験はリスニング、リーディング、文法問題、ライティングの四技能が含まれているが、問題形式はその先生によって変わる。
	感想・自己評価等	月が新しくなるごとにレベルがあがり試験内容も難しくなるため後半ではあまり納得のいく点数を取ることは出来なかった。見直しても単純なミスをしてしまったり、自分の勉強の爪の甘さを感じることもあったため後半では初歩的なミス無くし学んだ文法をWritingにも活かしていきたいと思う。

2	コース名/科目名	Corso di lingua italiana
	担当教員名	Prof. Francesco/Sergio Prof.ssa. Ginevra/Giad/Elena
	時間数 (1週間あたり)	約12時間
	授業内容	この授業は会話をすることをメインとしている。授業内容は先生によって異なる。イタリアの歴史、食文化、芸術作品、町、音楽などを学習したり、生活の場面で使えるイタリア語を学習したりした。(例えば：お店の人と客、医者と患者、友達同士の約束の仕方) 必ずグループ活動があるため自分の意見をイタリア語でディスカッションなどもした。
	試験・課題等	先生によって課題の有無が異なる。試験内容も毎月異なり先生と自分の二人で行うこともあれば、みんなの前で発表することもあった。また、一人でプレゼンの準備をして発表する時もあれば、二人ペアになって行うこともあった。
	感想・自己評価等	元々パワーポイントを使ってプレゼンテーションを行うことは得意としていたのだが、イタリア語での発表はこっちに来てからが初めてだった。原稿を作りイタリア人の友達に聞いてもらい添削などをしてもらっていたのだが、難しい説明や単語の時は読んだ発表になってしまうため後半は自分の言葉を使って分かりやすいイタリア語で発表したい。

3	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間当たり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

4	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間当たり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

5	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間当たり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

●履修登録の方法 (留学後半分)

履修登録の時期	
<input type="checkbox"/> 出発前	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input checked="" type="checkbox"/> の他 (履修登録する必要が無かった
<input type="checkbox"/> 到着後	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input checked="" type="checkbox"/> の他 (履修登録する必要が無かった
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？	
<input type="checkbox"/> 変更できた <input checked="" type="checkbox"/> 追加できた <input type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない	
履修登録の際の注意点等があればお書きください。	

※以下は留学先で履修した科目 (留学後半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	LA LINGUA ITALIANA/文法
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	約40時間
	授業内容	基本的に学校のほうから指定された教科書に沿って文法の学習が進められる。
	試験・課題等	教科書の後ろのページに練習問題やまとめテストなどがのっているためそこから次の日の課題が出されることがほとんどだった。試験に関しては、事前に先生から出題範囲や大事なポイントが言われるため勉強しやすい。リスニング、文法、ライティングがあり、CHILSにより近い形での出題だった。また、試験の翌日に自分の結果と答え合わせが行われるが、その後は問題用紙 (回答用紙) は回収されるため持ち帰って保管することは出来ない。
	感想・自己評価等	試験前にしっかりと勉強をしてからのぞむことは出来たが、毎回ケアレスミスが目立っていたのでとても悔しかった。テスト間は大学にまだ残って勉強しているイタリア人の友達に聞いたり、寮に帰っても勉強部屋にいるイタリア人の友達に聞いたり、授業後にクラスメイトの家に行き一緒に勉強し、自分達の分からないところを明確にするなどいろいろな環境で勉強することができた。

2	コース名/科目名	LA LINGUA ITALIANA/会話
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	約40時間
	授業内容	先生によって教科書を使ったり、配布されたプリントに沿って授業がすすめられた。最後の3カ月は同じ教科書を使った。長文読解をしさらにペアワークやグループワークで理解を深めて意見交換をするのだが、様々な意見があり、当たり前だが自分の反対意見を持った生徒も中にはいた。京都産業大学に在学していた時にはディスカッションやディベートをする機会がほとんどなかったため、とてもいい経験だった。
	試験・課題等	試験は基本的に月末。中には月末だけではなく、中間と月末の2回評価だった時もあった。どれだけ自分のイタリア語だけで簡単に説明できるかが問われている感覚であった。準備した原稿をそのまま暗記するだけではなく、自分の持っている単語で簡単に理解しやすいイタリア語での発表が高評価に繋がる感覚であった。他には、教科書の内容を本当に理解しているのかを試す試験のときもあり、それ同様、いかに自分のイタリア語に言い換えてかつ重要なポイントをつかめているかが大切であった。
	感想・自己評価等	日本の様々なことを紹介するパワーポイントを使ったプレゼンテーションでは、聴衆者のほとんどが日本についてあまり知らない人だったり、中には日本が好き、日本に行きたいという子もいたためさらにその思いを強めたいという思いで事前にしっかりと準備して発表することが出来た。

3	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

4	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

5	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

●本学へ入学～留学終了までのタイムチャート

いつ頃留学を意識し始めたか、語学試験を受験した時期、それに向けての勉強、留学にかかる選考、説明会やイベントへの参加等、留学にかかわることを記入してください。

時期 (例：1 年次春学期、○年○月など)	内容	記入例
1年次春学期	留学祭りに参加して留学経験者の話を聞き、留学に興味を持つようになった。	
1年次春学期	留学に関する説明会にできる限り参加し、情報収集。留学先を決めるために先輩たちに話を聞く。	
1年次秋学期	初めてIELTSを受験	
2 年次春学期	交換派遣留学説明会に参加、交換留学へ申請、学内選考の結果○大学への留学が決定。	
3 年次春学期	シエナ外国人大学のイタリア人日本語学習者とZOOMでイタリア語講座に参加。3年間勉強しているにも関わらず、自分のイタリア語能力が低いことにがっかりする。	
3 年次秋学期	就活をしながら自分が4年間で学んだ事は何か、について悩む。このまま就活を続けて内定をもらい、就職したら留学はもう難しいのではないかと考え始める。	
4 年次春学期	4回生というイレギュラーな形で留学に参加することを決意。学内専攻の結果シエナ外国人大学への留学が決定。	

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
イタリアの大都市は押し売りする人や生活保護者などがたくさんいるため危ないところもあるが、基本的に優しい人ばかりで人と話すことが大好きな国民性だと思う。お店の人や道を迷った時に尋ねたイタリア人はとても優しく、自分が日本人で言語を勉強しにイタリアに来ていると言うととても歓迎してくれる。
留学先大学の特徴や雰囲気等
クラスには多国籍の学生がイタリア語も学びに集まっているため、イタリアだけでなくいろんな国の友達を作ることが出来、文化を知ることが出来る。そのため大学内はいろんな国の多様性があり面白い。大学内の特徴としては男女共用のトイレがあることに驚いた。
授業について
授業について基本的に一限目に文法の授業、そして二限目に会話の授業である。毎月先生の移動があり、先生によって授業方針が異なるため教科書の購入が必要な時もある。分からない問題や質問がある場合はその都度手をあげたり、先生に尋ねれば教えてくれるが分からないものをそのまま放置しておくといくら授業は進んでいくため置いていかれやすい。もちろん授業後に尋ねることも可能である。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
ボランティアやサークル活動は特にない。
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
キッチンやリビングルーム、洗濯、勉強室が寮に住んでいる人たちと共有であるため、一人暮らしと比べていろんな人との交流できる機会はたくさんある。タイミングが合えば一緒に料理したり食べたり、映画を見たりしている。ただ、寮全体的に水回りはあまり綺麗とは言えない。そして冬になると外と中の寒暖差やイタリアならではのアンティークな建物の作りの関係で、部屋内にカビが発生しやすい。スーパーは近くにあるので便利。また寮内にはシエナ外国人大学の生徒だけでなく、シエナ大学の人も住んでいる。
現地での生活
現地での生活は学校と寮を行き来する毎日だがたまに息抜きに旧市街を散歩しに行ったり、土日や長期間の休みを使って他の町や国に出かけたりしている。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
シエナにはあまり日本人がいなかったためイタリア語を学ぶ場所としてはとてもいい場所だと思う。入学前にクラス分けをするためのペーパーテストと面接があり、授業は全てイタリア語進められていくため耳を少しでも慣れさせるためにも音楽やラジオなどを聞き流しておくといタリアに到着した後に少しは役立つと思う。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
この5カ月は私にとってとても早く過ぎ去った。イタリアで生活していく中でたくさんの新しい発見を見つけ、授業のついていくために必死になり、友達をたくさん作っているところに出かけたりもした。後半はCILSに備えて勉強したり、クラスもあがり前半と比べて授業内容も難しくなっていくため今よりもっと勉学に励みたい。また、友達ともたくさん思い出を作って日本に帰りたい。

留学体験談の執筆依頼について

以下の留学体験談は、記入必須ではありませんが、留学を目指す学生にとって大変貴重な資料となります。できる限り、記載いただきますようお願いいたします。

留学のきっかけ
三回生の頃、就活をしていたのですがどうしても留学したいという気持ちが諦められずごく中途半端な気持ちで就活をしている自分に嫌になり、また働き始めたら長い休みをとって10カ月も留学をすることは不可能だと考えたときに、今しか出来ないのではないかと考え留学することにしました。
留学先国、大学を選択した理由
シエナ外国人大学を選んだ理由で一番大きかったことは、日本語を学習しているイタリア人とのタンデム学習があるということでした。大学内で出会ったらお話し、午後一緒に出かけたり、テスト前になると文法など教えてくれたりと私のイタリア語の勉強をたくさんサポートしてくれました。また、私はせっかくイタリアに行ったなら他の国やイタリア国内たくさん旅行したいと思っていたため、どこへでも移動しやすいイタリアの真ん中らへんにあるシエナを選びました。
留学先大学での授業・学習内容・試験・課題・について
初めは先生が言っていることを理解するのにとても時間かかりましたが耳が慣れていくうちに100%ではないが、だんだんと分かるようになりイタリア語をイタリア語で勉強することに楽しく、先生の説明もとても分かりやすかったです。ただ、クラスの生徒数も割といるため授業で分からないところがあるとすぐ置いて行かれることがあるので授業後に先生に聞いたり、手をあげて質問するなどすぐに解決させることをおすすめします。課題はほぼ毎日出ます。月末のテストはその月で学習した内容のまとめでした。
滞在先について
私は大学の寮住んでいました。正直、寮はあまりきれいではありません。冬になると部屋にカビが出て、暖かくなるとアリが大量発生します。それでも寮でよかったと心の底から思います。洗濯機、乾燥機、キッチンやリビングルームは共有なので部屋に引き込まれない限りどこに行ってもイタリア人の友達がいる大学内だけでなく暮らしのなかでもイタリア語を使う環境がとても整っていると感じました。それだけではなく、その分一緒にいる時間も長いので絆も深まりとても楽しい生活を送ることが出来たのは寮のおかげだと思っています。
留学先国や大学の雰囲気について
イタリアの雰囲気は行く前も行った後もいい意味で期待を裏切らないほどとても綺麗でした。日本と違って街中や公共交通機関内、店内にあまり広告がないため目に入る情報はあまりなく頭痛くなることもなく、歩いているだけで楽しくて人間観察も楽しかったです。昔からの建物もそのまま残っていることがほとんどなので日本では感じられない西洋の街並みの雰囲気が本当に可愛かったです。
友人関係について
大学でも寮でもイタリア人の友達はみんなとても優しいです。同じクラスになった子達とは授業内でグループ活動などを通じて仲良くなることが出来ます。宿題やテスト勉強などを一緒にしたり、放課後や土日、バカンスに遊びに出かけたりと、楽しいことも勉強の大変さもいろんなことを共有できるととても大切な存在でした。また、様々な国から集まっているため言語や食など日本文化との違いを知ることが出来ました。今回の留学で世界中に友達が作れたということは留学して良かったと思えるひとつの理由です。
苦労したことや大変だったこと
病気にかかったときにすぐに病院に行くことができないのがとても大変でした。まずは担当のホームドクターに決まった曜日と時間に見てもらい、さらにそのために事前予約をしなければいけないため、日本とはとても異なる受診方法でとても困りました。もう一つ、バスや電車、飛行機の遅延が当たり前かのような文化に慣れるまでがとても大変でした。
授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）について
授業外の活動は特にありません。

留学経験から得たこと
今回の留学を経て自分のイタリア語力の向上はもちろん、今後の生き方についても考えさせられました。もっと自己中にわがままに自分の人生送っているのではないかとイタリア人の考え方から学びました。そして、自分の意思をしっかり持つこと。無理なこと、嫌なことに対してしっかりNOということの大切さを学びました。イタリア人はなんでも人と共有するのが大好きで嬉しいことや面白いこと、悲しいことを人に話すことによって一緒に分かち合うことがすごい素敵だなと感じました。お喋りが大好きな国民性にもとても惹かれ、だからこそ人の変化にもすぐ気づくことができ大切に出来るのが素晴らしいと感じたため自分も日本に帰ってからも真似したいです。
これから留学する方へのメッセージとアドバイス
10カ月という期間は長いようであっという間です。どうして自分が留学しようと思ったのか、留学を通じて身につけたいこと、学びたいこと、今自分が持っている目標や夢を忘れずに日々を大切に過ごしてください。10カ月後に留学してよかったと胸を張って言いたいのであれば、受け身でいることはやめて積極的に行動する！イタリア人のみんなは優しいが、自ら行動に移さない限り何も始まらない。
今後の進路や目標等
今回の留学を終えて、日本とイタリアを繋ぐ仲介者になりたいと思いました。以前の自分はイタリア語を仕事に活かしたいという思いはまったくありませんでした。まだはっきりとした進路や目標はありませんが今は仕事で自分の留学経験を活かせる、そしてイタリア語を使いたいと思っています。そしていつか1年以上イタリアに住んでみたいです。

・留学の様子がわかる写真(2~3枚)があれば、以下に添付してください！